

平成19年度事業計画

協会独自事業

(1) 広報・啓発事業

協会のホームページ「インフォワークくまもと」は、H17年度、より利用者に使い易いスタイルにリニューアルし、高校生、大学生、U・Iターン希望者や企業の皆様に向けて、雇用に関する情報やホームページへのリンクによる他の機関や団体の情報、さらには協会事業や情報開示に関することなどを提供しているところである。

また、スタイルを変更した直後に比べ、利用者にはより使い慣れている時期であり、アクセス件数は月平均約41,000件で、昨年よりも6,600件強の状況となっている。本年度も内容を適宜充実させながら、最新の情報を提供していくこととしている。

一般広報では、協会概要の他、H19年度から協会便りを発行し、事業の紹介やイベント情報を提供するほか、新聞広告などを活用して協会の事業の告知及び紹介など効果的なPRを行っていくこととしている。

(2) Uターン費用助成事業

Uターン希望者の県内就職の促進を図り、県内企業への人材確保と定住促進に寄与するための事業であり、事業主がUターン者の赴任旅費を負担した場合、最高30万円を助成するものである。

(3) 就職支援事業

求職者の就職に向けて、就職についての心構え、キャリア形成の必要・重要性と一般業務に必要なパソコンの実務活用技術を習得するセミナーを実施する。

(4) 地域雇用支援事業

県内企業への効果的な情報提供の場として、事業拡大・営業強化や人材育成・活用などの経営に関する講演会・セミナーを実施し、経営者等が抱える諸問題の解決策を提供する。

(5) 市町村との労働・雇用推進事業(新事業)

地方分権の流れの中で、これまで以上に市町村の役割が重要となるが、多くの市町村が抱えている関係情報の収集、ノウハウの蓄積、人材育成等の課題について、ニーズ調査を実施する。さらに、その調査結果を基に市町村への情報提供や職員を対象とした労働や雇用に関する研修を県と共催で実施する。

(6)調査研究事業

市町村等の課題解決への支援を主な目的として、上記(5)の調査を上期に実施し、市町村が要望する項目から広域的なテーマを選定し、民間事業者や研究機関を活用し調査を実施する。さらにその成果を関係者に配付する他、講演会等を通じて公表する。